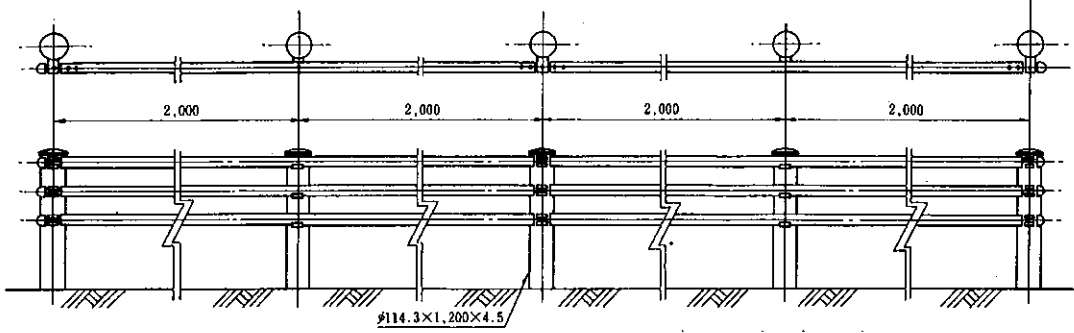


ガードレール・パイプ撤去工事仕様書

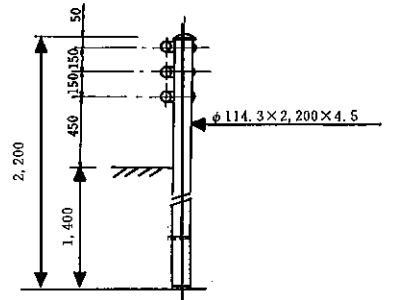
- 1 工事は、道路法・同施行令・その他関係諸規定を遵守して施行します。
- 2 工事は、一般交通その他公衆に迷惑をかけないように施行します。
- 3 工事は、一般通行者に危険を及ぼさないよう囲い柵等の防護措置を講じ、夜間にあつては、注意灯を設置するなど、十分注意して施行します。
- 4 工事中は、工事中用機材・残土等を道路上に散乱させないなど、現場内は常に整理清掃します。
- 5 工事は、次のように施行します。
 - (1) 公私境界のブロックの位置は変更しません。
 - (2) 路床はランマー等を使用して十分転圧します。
 - (3) 路盤は、細粒調整碎石を敷きならし、十分転圧します。
 - (4) 自動車乗入れ箇所以外の歩道の損傷を防止するため、民地内に車止めを設置します。
 - (5) 端部は、必ず端末支柱に取り替えます。

ガードパイプCp (土中)

組立図

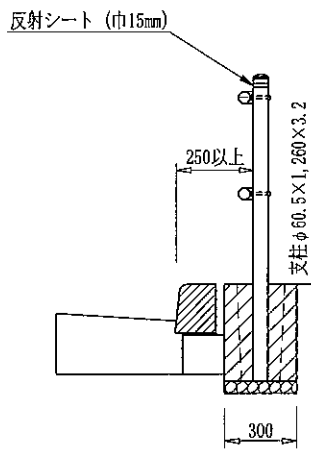


支柱

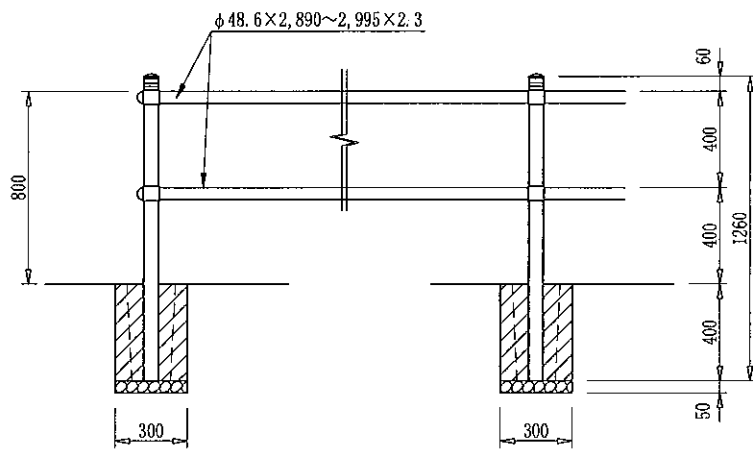


パイプ柵Pp (プレキャストコンクリートブロック) S=1/30

断面図

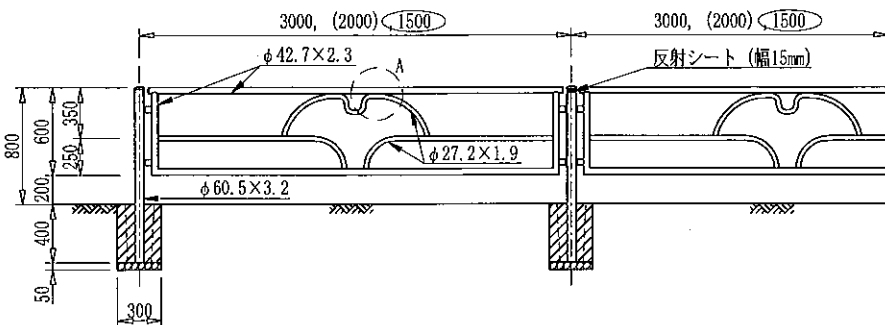


側面図



パイプ柵Pt

構造図 S=1/50



土中用 (E) S=1/50

プレキャストコンクリートブロック用(C) S=1/50

